

資料配付場所

1. 横須賀市市政記者クラブ

平成26年10月1日
国土技術政策総合研究所

衛星AISの北極海航路整備への活用に関する共同研究を開始します。

～JAXA、国土交通省北海道開発局及び青森県との共同研究～

国土交通省国土技術政策総合研究所（国総研）と独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）、北海道開発局（北開局）及び青森県は、人工衛星から船舶が発信するAIS*信号の北極海航路整備への活用可能性を検証する共同研究を開始します。

具体的には、衛星から取得されるAIS信号を利用し北極海航路を航行する船舶の航行実態（時期・船速等）を詳細に捉えると共に、取得された航行実態が、北極海航路における輸送コスト算定や、今後の我が国での港湾整備に向けた基本的な検討に活用できるかを実証します。

最終的な成果としては、将来的な北極海航路の実用化を支援するための衛星AISデータのマネジメントシステム（衛星AISデータの取得頻度や提供方法等）のあり方について知見を得ることをめざしています。

概要は別紙を参考ください。

*AIS（Automatic Identification System）：船舶の識別符号、種類、位置、針路、速力、航行状態及びその他の安全に関する情報を自動的にVHF帯電波で送受信し、船舶局相互間及び船舶局と陸上局との間で情報の交換を行うシステム。

【問い合わせ先】

国土技術政策総合研究所（横須賀）

港湾研究部 港湾計画研究室

担当：安部

TEL：046-844-5018（代表）

TEL：046-844-5027（直通）

FAX：046-844-1145